HW076-1

金属間摩耗・土砂摩耗用フラックス入りワイヤ

SH-800WF

■ 規格 JIS Z3326 YF3B-C-800

■用途

トンネル掘削機、ポンプケーシング、クラッシャー、スクリューコンベア、ホッパーブレード、ポンプケーシング等の肉盛溶接。

■ 特性

- 1. SH-800WFはビッカース硬さ800程度の溶着金属が得られる硬化肉盛用フラックス入りワイヤです。
- 2. Cr、Mo、Wの炭化物、硼化物を含む高硬度のマルテンサイト組織の溶着金属が得られ、激しい土砂摩耗を受ける部品の肉盛溶接に適しています。
- 3. SH-800WFは炭酸ガスアーク溶接用フラックス入りワイヤとして、スラグ剥離性に優れ、 下向き、立向姿勢で良好な溶接ビードが得られます。

■作業要領

- 1. 炭酸ガスアーク溶接機を用い、シールドガスは炭酸ガス100%を使用してください。 ガス流量は15~25 %/minが適当です。
- 2. 一般的には250°C以上の予熱・パス間温度が必要で、溶接後は割れ発生防止のため 徐冷を行い、500~600°Cの後熱処理を推奨します。
- 3. フラックス入りワイヤの溶接スラグ巻込みを防止するため、後退法で溶接してください。

■ 溶着金属の化学成分一例(%)

С	Si	Mn	Cr	Мо	W	В
0.84	0.66	1.21	7,05	1.15	1.37	0.29

■ 溶接金属の硬さ

熱処理条件	HV	HRC	HS
溶接のまま	720~820	61 ~ 65	83~88
600°C × 2hr SR	540 ~ 600	52 ~ 55	69 ~ 74

■ 適正溶接条件(DCワイヤ+)

ワイヤ径mm	溶接電流 A	溶接電圧 V	ガス流量 ポ/min.
1.2	120~300	22~34	CO₂ 15~25
1.6	160~380	24~36	CO ₂ 15~25

*最少数量:12.5Kg